

① さいたま市図書館の一年（13年度）

● さいたま市誕生

5月1日、浦和市、大宮市、与野市が合併してさいたま市となった。これに伴い下記の図書館は名称変更となった。

浦和市立図書館→北浦和図書館

浦和市立図書館中央分館→北浦和図書館東高砂分館

大宮市立図書館→大宮図書館

大宮市立西部図書館→大宮西部図書館

大宮市立東図書館→大宮東図書館

与野市図書館→与野図書館

与野市図書館南分館→与野図書館南分館

与野市図書館西分館→与野図書館西分館

● 広域利用協定を締結

6月1日蕨市、川口市とそれぞれ協定を締結、7月1日上尾市、伊奈町と2市1町の協定を締結、14年2月1日戸田市と協定を締結し、旧市に引き続きこれらの近隣市町と相互利用できることになった。

● さいたま市図書館協議会発足

15名の図書館協議会委員が決定し、11月20日第1回のさいたま市図書館協議会が開かれた。初めて委員の公募が行われ、15名の委員のうち3名が公募により選出された。13年度の事務局は与野図書館。

● さいたま市視聴覚ライブラリー運営委員会発足

視聴覚ライブラリー運営委員12名が決定し、第1回の運営委員会が開かれた。事務局は大宮図書館。

● さいたま市図書館新コンピュータシステム検討委員会結成

旧三市の図書館コンピュータシステムの統合に向けて、生涯学習部長を委員長に、参事、次長、図書館長を委員として検討委員会が結成された。第1回の検討委員会は11月27日に開かれ、下部組織として専門部会を設け具体的な提案を行っていくことが決まった。事務局は北浦和図書館。